けやき

No.10

甲府市立南中学校
令和３年１２月２４日
文責　渡　邉　　豪

未来を見つめるとき

「月日は百代の過客にして、行かふ年も又旅人也」の言葉のとおり、時は休むことなく進んでいきます。毎日の仕事や生活に追われ、ふと気付くと師走。時が経つのは早いものだと改めて思い知らされます。師走を迎え、コロナ禍とはいえ、街の様子も日に日に慌ただしさを増し、年の瀬の雰囲気を感じさせる頃となりました。早いもので、今年の締めくくりと新しい年を迎える準備をする時期となりました。

大晦日には、自分や家族の１年間を振り返りながら、厳かな気持ちで年が明けるのを待つ。そして、「年を越す」という大きな節目を心して超える。子どもにも、心して節目を超えさせたいものです。新年には、新たな目標や決意をもつと思いますが、大切なことは、その前に自分の今の状態を客観的に振り返ることです。理想的には、一歩外側から自分を客観視できれば最良です。その後に自分の未来を見つめながら、志を新たにしたいものです。「１年の計は元旦にあり」と言います。今の自分を見つめ、未来の自分の姿を思い描きながら、目標を決めて欲しいと思います。元旦に厳かな改まった気持ちで未来の自分の姿を思い描くということを、節目を超えた年初に行うことに意味があり、その経験とその時の心持ちが、自分を成長させるための一助になるのではないかと思います。

令和４年度 生徒会役員選挙実施

令和４年度生徒会役員選挙は、１１月１日に「告示第１号」が掲示され、立候補者受付、退候補者受付などの選挙日程が公表され、「告示第２号」で立候補者の公表が行われました。会長に２名、男子副会長に１名、女子副会長に２名、事務局長に１名の立候補者がありました。生徒会長と女子副会長については選挙で、男子副会長と事務局長については信任投票で令和４年度の生徒会役員を選出しました。

「告示第１号」で示された日程に従い、選挙運動が１１月２９日から始まり１２月９日まで行われました。今年の生徒会役員選挙はコロナ禍での取り組みでしたが、感染状況が落ち着いていたので、マスクを着用して安全な距離を確保し、候補者名を声に出して呼びかけながら選挙運動を行いました。選挙運動を始めてみると、これまで学校生活のあらゆる場面で、様々な活動と感染防止対策の両立を絶えず意識しながら生活してきただけに、気を付けるべきポイントがよく理解されていて、安心して活動を見守ることが

できました。

立会演説会は１２月９日に行われ、翌１０日に投開票が行われました。立会演説会は、本来であれば全校生徒が体育館に入って行うところですが、コロナ対策として、生徒間の安全な距離を確保するために、３年生と１年生は体育館で参加し、２年生は WEB 会議アプリを使ってオンラインで教室からの参加としました。各候補者と応援演説者の演説は、緊張の中にも意欲に満ち溢れていることを感じさせる内容で、誰が当選しても来年度の生徒会活動を安心して任せられる、と思える内容でした。

開票の結果、会長：望月　瑠莉さん、副会長男子：小林　誉幸さん、副会長女子：古守　花菜さん、事務局長：河井　優心さんが当選・信任されました。帰りの会の時間に結果を全校放送で周知し、１２月１４日に校長室で選挙管理委員長の河野　遥香さんが当選証書を授与しました。

今後、会長・副会長・事務局長の４人を中心に、令和４年度の生徒会本部を組織して活動を展開していきます。初めての大きな仕事は、「３年生に贈る会」の企画・立案及び運営になります。コロナ禍での「３年生に贈る会」の実施になりますが、３年生の現生徒会本部役員を手本に新型コロナの感染対策を行いながらも、様々なアイディアを盛り込んだ有意義な会を実施してくれることと期待しています。

２学期　三者懇談を行いました

１２月２０日（月）から２３日（木）に、２学期の三者懇談を行いました。保護者の皆様には、お忙しい中来校していただきありがとうございました。昨年度からのコロナ感染防止対策のため、従来のような保護者参加の活動が実施できずにいるわけですが、今年度はコロナの感染状況を見ながら学級懇談会、学年懇談会、学校開放日等を実施しました。しかし、みんなみ祭も保護者の参観を行うことができなかったため、学校にきていただく機会が少なくなりましたので、今回の三者懇談が久しぶりに南中に足を運ぶ機会となった方もいるのではないかと思います。ごく当たり前の活動を普通に行える日が、いつ訪れるのかと皆が考えていると思います。

１年生にとって１学期の三者懇談は初めての経験でした。どんな内容になるのか、ドキドキしたり緊張して臨んだ人も多かったのではないでしょうか。今回の三者懇談では、２学期の学校での生活や学習について、家庭での生活や学習について、さらに３学期に向けて心がけて欲しいことなど、様々な内容が話題になったと思います。

３年生は、いよいよ大詰めとなる進路選択に向けての話し合いが中心になったでしょう。『自分の進路は自分で切り拓く』この思いを強くもてる人ほど、自分の将来について様々な角度から考え、自分の意思で努力し、それを継続できると思います。進路という言葉を聞くと、１，２年生は漠然とした不安を感じるかもしれませんが、３年間で計画的に進路学習に取り組み、自分を見つめ、社会を見つめ、様々な職業について調べ、高等学校等について調べる学習を積み重ねて進路選択に臨むので安心してください。全てのことに通じることですが、大切なのは『今、目の前にあることに、日々前向きに取り組む』この一言に尽きると思います。